

★全ての書簡が財閥家を物語る

一 佐々部晩穂一族の書簡資料

二十万

・晩穂宛書簡七百五十通 ハガキ270通含

佐々部家14通(茂左衛門6通ほか、田尻家174通(生五20通うちハガキ2通)、

*経済学者15通うちハガキ8通、仁保、龜松2通、小川郷太郎13通うちハガキ1通、

片岡平八郎4通、山本、良吉、16通全て印字文、*政治家

*政治家3通、*教育者14通うちハガキ8通、

小川伝兵衛3通うちハガキ1通、*伊藤家

佐々木惣一2通、石橋、操2通、油筒屋六左衛門

*法学者、*政治家、*城崎温泉旅館詠婦亭館主1通ほか、

岡谷家12通(茂左衛門次女たん8通、清治郎2通ほか)

・晩穂書簡九通

妻正子宛四通うちハガキ二通、他ハガキ五通は切手無で *井倉、和雄、東海銀行初代頭取宛ほか

・電報十六通 晩穂宛二通、他茂左衛門宛

・妻正子宛葉書七十通 *うち封書三通

大口、周魚 一通、小川伝兵衛二通封書二通、茂左衛門他佐々部家二十七通ほか

・正子書簡二通 晩穂宛*うちハガキ一

・佐々部茂左衛門宛書簡四十通 ハガキ10通含

松井貞太郎二通うちハガキ一通、*木村又三郎

*政治家

・写真百枚 晩穂ゴルフ十五枚、晩穂会合十五枚、婚姻十二枚、親族50枚ほか

●佐々部晩穂 1893(1979) 実業家

伊藤財閥傘下の松坂屋や伊藤銀行(東海銀行の前身)を發展させる。

また、日本初の民間放送、中部日本放送初代社長、ゴルフ普及のため中日ゴルフ

ズを企画開催した。

福岡の土族田尻家から三重の材木商・佐々部茂左衛門の養子となる。政治家の田尻

生五は実兄。

佐々部家は豪商との縁組関係があり、茂左衛門の母が伊藤次郎左衛門の次女あき、

妻が小川伝兵衛の長女せい。

茂左衛門の次女たんは、岡谷鋼機・岡谷惣助の三男清治郎の妻、四女正子が晩穂の

妻である。

二 前田芳雄「人魚の唄」

初函印

三 宇野浩二「人間往来」

初函ヤケ

四 堀口大宇「月下の一群」

函ヤケ

五 「西條八十童謡全集」

初函ヤケカバ欠

六 里見弴「アマカラ世界」

初函ヤケ

七 北杜夫「さびしい姫君」

限定版函

八 岸田国士「牛山ホテル」

初函ヤケ

九 石川達三「深海魚」

改造社 初函ヤケ

一〇 獅子文六「虹の工場」

初ヤケ函痛

一一 安岡章太郎「いざごさ手帳」

初ヤケ函

一二 喜志邦三詩集燕泥集

初函ヤケ

一三 中村汀女「軒紅梅」

限定版 函シミ少

一四 飯島春敬草稿

平安朝第三期400字×200枚ペン書

一五 峯岸義一草稿3点

200字ペン書

一六 北川桃雄草稿

木下李太郎と東洋美術200字×24枚ペン書

一七 堀内統義草稿

一色真理400字×7枚ペン書

一八 風山瑕生詩稿

蝦を打つ200字×6枚ペン書

一九 岡島弘子草稿

一色真理の日曜日400字×7枚鉛筆書

二〇 北 一平草稿

安部宙之介小論400字×9枚ペン書

二一 詩人北原篁子

禅哲學者北原隆太郎書簡七通

【篁子】幼馴染男子宛書簡5通、封筒付手紙3通(小中学校時代)7枚分

葉書2通(高校時代、岩崎英二郎との結婚報告)

【隆太郎】書簡2通、封筒手紙(白秋逝去報告印字文)、葉書ペン書

一九三二

一九三六

一九三六

一九三六

一九三六

一九三六

一九三七

一九三七

一九三六

一九三六

一九四一

一九六一

一九三九

一九三五

一九八五

一九八五

一九八五

一九八五

一九八五

一九八五

一九八五

一九八五

一九八五

一九八五

一九八五

一九八五

一九八五

- 三 黒龍会主幹葛生能久書簡二十五通 十三万
封書六通、葉書十九通 長男結婚、案内状三通、葛生関連小冊子二冊有* 山本初太郎宛
能久葬儀
- 三 頭山満書幅まくり 八、〇〇〇
落款シミ破有
- 三 頭山統一書簡 山本太郎宛便箋一枚ペン書封書付 一万
- 統一は、満の三男秀三(天行会会長、愛国青年有志会主宰、五・一五事件に連座)の息子。「筑前玄洋社」(一九七七年)著者、一九九〇年、満の墓前で葬統自殺。
- 三 皇道 創刊号 五、〇〇〇
一九二六 ヤケ
- 三 皇学会雑誌「神ながら」八冊 五、〇〇〇
一九二八
創刊号、12巻中5号7号8号10号欠ヤケシミ背痛
- 三 報国俳人伊東月草「草上」二十五冊 一九二八、四〇 ヤケ痛少 一万
創刊号、2巻5号、3巻1号5号9号10号12号、5巻2号、6巻2号4号8号9号11号、
11巻7号9号、12巻1、7号中2号3号欠、13巻4号5号8号11号12号
- 三 軍事演習時遭難記録第四十三潜水艦記念帖 蔵印シミ痛有 一九二四 五、〇〇〇
- 三 東亜新体制の先駆 森格 函ヤケ 三、〇〇〇
一九四〇
- 三 「婦人矯風雑誌」二冊 ヤケ痛少印 三、〇〇〇
一八九三
- 三 大日本国防婦人会記念写真帳 ヤケ痛少函無 七、〇〇〇
一九四二
- 三 文部省教務局日本精神叢書五十六冊 一万五千
一九三九、四三
一巻、六十巻中二巻二十、巻五五巻五八巻欠ヤケ印、一巻のみ書込有
- 三 田中義一「大処高処」 ヤケ函 四、〇〇〇
一九二五
- 三 「青年之新修養」 田中義一校閲 ヤケ函 二、〇〇〇
一九一七
- 三 日本の植民地図書館 函ヤケ 一、〇〇〇
二〇〇五
- 三 講道館「大日本柔道史」 函ヤケ少 八、〇〇〇
一九三九
- 三 明治前期官宮工場沿革 岡本幸雄他 函ヤケ少 三、〇〇〇
一九八三
- 三 土佐藩士・開成学校権判事 細川潤次郎書幅まくり 五、〇〇〇
120×34cm シミ
- 三 酒井竹次郎文京区議会議員選挙資料 一万
●竹次郎は、関東大震災直後、埼玉寄居警察分署で保護されていた具学永青年が虐殺される前に、自警団に説得を試みた在郷軍人会中尉。
明治25年歩兵一等卒善行証書、公職追放非該当者確認書、有権者宛投票陳情書、
鳩山一郎書簡*印字、封筒は直筆、昭和8年本郷区議会議員当選告知書、
印刷用肖像・名前・肩書印6点、蝶ネクタイ、議員電車優遇乗車証、履歴書、名刺、
昭和26年選挙投票書類、所得調査委員候補者ボスター、自民党文京区相談役委嘱状
- 四 内田魯庵「思い出す人々」 函ヤケ 二、〇〇〇
一九二五
- 四 「神祇及神祇道」創刊号 諏所会本社 ヤケ 五、〇〇〇
一九二二
- 四 会報雑誌創刊号五冊 各ヤケ 五、〇〇〇
一九〇〇、一九一三
「越廼花」北越共修学会、「有済教育」京都有済教育会、「三四会報」大阪鳳鳴三四会
表裏紙痛 表紙破
「同志会雑誌」若松市藍川同志会、「彰善会誌」東京小石川彰善会 印破少
- 四 柳田国男「雪国の春」 初ヤケ函痛 二、〇〇〇
一九二八
- 四 迷信説破 淘宮術の真相 森友道 初函ヤケ背痛 二、〇〇〇
一九一四
- 四 谷口雅春「行」五冊 72号75号79号83号84号 ヤケ 二、〇〇〇
一九三九、四〇
個人雑誌
- 四 百合若説経 ヤケ背痛函表紙箋欠 二、〇〇〇
一九三四
- 四 江渡秋嶺「土と心とを耕しつつ」 初ヤケ函 四、〇〇〇
一九二四
- 四 早稲田大学法学部昭和13年卒業記念写真帳 一万五千
- 田中穂積総長、寺尾元彦学部長、五來欣造、杉森孝次郎ほか痛少
- 四 岡一男「紫式部の研究・要旨」草稿 三万
一九五三
- 早稲田大学学位論文提出用400字×56枚 複写
- 四 二戸田六三郎早稲田大学位審査要旨 五、〇〇〇
一九七六
植田重雄「宗教現象における人格性・非人格性の研究」論文* 大学審査会案内状、
封筒付
- 四 早稲田大学文学部「文学思想研究」 一九三四版 ヤケ 二、〇〇〇

三	尾崎秀樹草稿 200字×33枚ペン書 「人間のな 修練の魅力」9枚、「旅情の 生んだ世界」9枚、「ジュンの夢」6枚、「ナガシナくん の生活感覚」9枚	二万
三	小汀利得葉書一通 山本初太郎宛	七〇〇〇
三	宮武外骨「明治奇聞」 初函ヤケ	三、〇〇〇
三	婦人記者かけこみお目みえまわり 中平文字 裸本ヤケ 一九一六	五、〇〇〇
三	月刊ジャーナリスト8冊 一九七七〜七九	五、〇〇〇
	創刊号、2巻1号5号表紙書込7号11号、3巻1号2号7号	
三	長野諏訪 日露戦争伝單版号外十二枚 痛少 一八七四〜七五 新聞社発行	二万五千
三	小川一写真真集「The charming views」 一九〇四	一万
三	庄司丈太郎写真真集2冊セット 「明日また・釜ヶ崎・沖繩」帯 一九九二 カバヤケ 「貧しかったが、燃えていた・昭和の子どもたち」署名帯 二〇一九	五、〇〇〇
三	浅沼稻次郎草稿と直筆色紙 「社会党批判に答へる」400字×21枚ペン書、色紙三文字署名落款入	十五万
三	硬骨の裁判官 真野毅草稿「ゴタ漫鶴亀四」五 200字×135枚ペン書	二万
三	細田民樹「逆生」 初函ヤケ 一九二五	二、〇〇〇
三	山川菊栄「黎明期のロシア」 函ヤケ 一九二三	三、〇〇〇
三	猪俣津南雄「現代日本研究」 初函ヤケ 一九二四	三、〇〇〇
三	「憲政党党報」創刊号 表裏紙破 一九九八	五、〇〇〇
三	「文化雑誌」創刊号 山川菊枝、山田わか他 一九二二	五、〇〇〇
三	「自由」創刊号と終刊号 一九三七・一九三八	五、〇〇〇
三	片山哲、田中惣五郎、戸坂潤ほか終刊号背破	
三	終戦直後の日共発行創刊号二冊 宮本顯治主幹「前衛」、紺野与次郎主幹「労働者」各ヤケ	五、〇〇〇
三	東郷青児「恋愛株式会社」 初函ヤケ 一九三一	五、〇〇〇
三	河童陸歌誌 田中凉々子サイン 函ヤケ 一九三六	二、〇〇〇
三	明治大正詩歌書影手帖 今井卓爾 函 一九五四	二、〇〇〇
三	小杉放庵「石」 初函ヤケ 一九五三	一、五〇〇
三	岩登 舟田三郎 裸本ヤケシミ裏紙書込 一九三〇	一、五〇〇
三	貯金一新民衆新報五部 創刊号〜6号中2号欠 貯金文庫 痛少 一九二八〜三一	五、〇〇〇
三	猟奇的雑誌創刊号六冊 各ヤケ痛少 一九二八〜三一	二万
三	「綺談」「猟奇画報」「桃色草紙」「犯罪公論」「奇書」「グロテスク」表紙背破少	
三	佐々木邦著作九冊 ヤケ 一九二六〜四七	五、〇〇〇
三	「人生明朗」初裸本通穴、「いたづら小僧日記7」シミ、「人生の年輪」初 「全権先生」初裸本、「娘の婿たち」初裸本、「豊分居雜筆」初函、 「苦心の学友」函、「脱線息子」函背痛、「次男坊」初函痛	
三	歌人・漢詩人 今田哲夫資料 〈直筆ノート〉「小紅翠園文抄」1冊、漢詩講義帳1冊、思い出帳1冊、 〈劍南詩彙目次〉12冊	五万
三	〈原稿〉「長善館資料に思う」400字×3枚、「重植管見」400×16枚 「菜府通論(前編)」250×60枚、漢詩原稿250×79枚、文集資料冊子2冊	
三	〈参加雑誌〉「遠望」創刊号、「文芸文化」終刊号 「龍南会雑誌」第五高時代の懸賞一等論文「白香山の生活とその二雄編」有	
三	〈書簡〉長谷川良平宛便箋3枚、妻宛ハガキ一通、今田宛三浦賢童書簡(封書便箋5枚)	
三	〈著作〉「琴瑟無弦」「永富家の人びと」十続2冊 〈永富家資料〉(永富撫松山人田園詩鈔、永富と追憶、豊後永富家物語他、 今田吹込「永富家資料」録音テープ7本*再生未確認)	
三	〈その他〉中学・高校教諭免許状、日記調短歌帳1冊、花田比露思短歌色紙、 京大時代の支那関係書籍	